

埼玉県デジタル田園都市国家構想の実現に向けた まち・ひと・しごと創生総合戦略について

資料1

◆ 本県の地方創生の目標や施策について体系的に定めたもの

- 計画期間：2020～2024年度（R2～R6年度）
（R4.3月。R5.10月に一部変更）
- 法令根拠：まち・ひと・しごと創生法
※条例により議会の議決が必要

《戦略の構成》

埼玉県人口ビジョン
（本県の人口の状況と将来展望）

まち・ひと・しごと創生に向けた考え方

埼玉県人口ビジョンを踏まえた基本的課題

基本目標（1～4）と施策
※各基本目標に対して基本指標およびKPI設定

地域の特徴に基づく重点課題・施策（参考）

人口ビジョンを踏まえた基本的課題

- ① 生産年齢人口の減少への対応
- ② 社会増の適切な維持
- ③ 自然減・少子化への対応
- ④ 異次元の高齢化への対応

基本目標 1

県内における安定した雇用を創出する
～生産年齢人口減少期における経済活性化～

県内に魅力的な雇用の場をつくるとともに、働く意欲を持つ女性、高齢者等の活躍を支援

基本目標 2

県内への新しいひとの流れをつくる
～東京都区部への一極集中への克服～

子育て世代や高齢者など幅広い世代をターゲットに、本県の情報や魅力を発信し移住を進め、人の流れをつくる

基本目標 3

県民の結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる
～少子社会からの転換～

結婚や出産を望む人たちが安心して子供を産み育てられる環境を整備することで、希望を実現できるようきめ細かな支援を推進

基本目標 4

時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る
～異次元の高齢化への挑戦～

高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう健康づくりや介護施策・地域連携等を推進